
END ;

機能 :

ENDにより、TSPのプログラム部分とデータ部分を共に終了します。

使用法:

ENDには引数はありません。TSPのプログラム部ではSTOP文が先にくることも可能です。ENDは区分をするために使うことも可能です。データ部では、データの読み込みを終了する印になり、TSPプログラムの実行にコントロールが移ります。もし複数のLOAD ; 文があるならば、各々のデータの読み込みは各データ部に含まれるEND文で終了します。

例:

```
NAME USER ;
LOAD ;

.....LOAD部からのデータを使ったプログラムの実行.....

STOP ; END ;

.....データの読み込み部分.....

END ;
```